

都市再生整備計画(第1回変更)

おおのちょうなんぶちく
大野町南部地区

ぎふけん おおのちょう
岐阜県 大野町

平成26年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岐阜県	市町村名	おおの ちょう 大野町	地区名	おおの ちょうなんぶ ちく 大野町南部地区	面積	490 ha
計画期間	平成 25 年度 ~ 平成 28 年度	交付期間	平成 25 年度 ~ 平成 28 年度				

目標 大野町の観光拠点やアクセス条件を生かした交流の活性化による、活気と魅力にあふれたまちづくり 目標1: 地域の交流拠点となる道の駅の整備を行い、観光客及び地域住民の交流の場の創出による活力あるまちづくり 目標2: 防災設備の整備を行い、町南部地域の防災機能を強化した安全安心なまちづくり 目標3: 観光拠点整備に伴う周辺の一部整備による、連続性のある効率的なまちづくり

目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 <ul style="list-style-type: none"> 町南部では、(仮称)大野神戸インターチェンジが竣工・開通予定であり、地域間交流の促進や工場等の新たな立地の可能性が高まっている。 平成25年度中に都市計画道路大垣神戸大野線が県道に昇格し、インターチェンジ周辺から中心市街地までの道路整備が開始される予定である。 町内の観光施設及び文化施設を案内(PR)する施設が少なく、観光施設を繋ぐ周遊ルートが確立されていない。 町内には観光施設としてのポテンシャルを持つ施設が多く点在するが、PR不足等により集客力を発揮できていない。 (仮称)大野・神戸インターチェンジ周辺には、地域交流の拠点となる施設がない。 歩道の整備率が低く、住民や観光客が安心して歩ける道路が少ない。 町南部では、災害時の防災拠点となりうる施設が不足している。 町内には春から秋にかけてバラを楽しめるバラ公園が整備されている。 課題 <ul style="list-style-type: none"> インターチェンジの整備による町全体の交流人口の増加に伴い、休憩施設を含む道の駅の整備が必要である。 (仮称)大野神戸インターチェンジ周辺には地域住民と観光客が交流できる施設の整備が必要である。 災害時における町南部の防災拠点となりうる施設整備が必要である。 町内に点在する観光施設を繋ぐ、周遊ルートの整備が必要である。 町内の観光施設及び文化施設のPR強化が必要である。 将来ビジョン(中長期) <ul style="list-style-type: none"> 町内の歩道のネットワーク整備を進める。 (仮称)大野・神戸インターチェンジの整備にあわせ、活発な地域間交流が行えるまちづくりを目指す。 地域の文化、特性を生かした観光の促進を行う。 住民がまちづくりの主役となるよう、計画実施過程において住民の行政参加を進める。 災害に強いまちづくりを目指し、防災設備整備率の向上を目指す。
--

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
				基準年度	目標年度	目標年度	
道の駅の年間利用者数	人/年	道の駅の年間利用者数	目標1: 観光客及び地域住民の交流の場の創出により、賑わいのあるまちを目指す。	0	24	370,000	29
防災拠点の住民満足度	%	防災拠点に対するアンケートを実施し、満足度を調査	目標2: 防災拠点の整備を行い、防災に強い安全安心なまちづくりを目指す。	9	24	20	29
バラまつり来訪者数	人	バラまつり期間中(5月)におけるバラ公園来訪者数	目標3: 観光施設のPR強化及び施設へのアクセスルート整備を行い、観光客数の増加を目指す。	67,100	24	80,000	29

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・整備方針1(観光客及び地域住民の交流の場の創出による活力あるまちづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光交流センター(道の駅)を整備し、観光客及び地域住民の交流拠点とする。 道の駅に再生可能エネルギー発電施設を整備し、エコタウンの先駆けとする。 道の駅に観光案内板や観光案内所を設置し、地域住民と観光客の情報収集や交流促進につなげる。 道の駅にイベント広場(公園)を整備し、交流を深めるスペースを提供する。 駐車場を整備し、車で訪れる観光客が気軽に町内で休憩できるようにする。 道の駅にレンタサイクルポートを整備して電動自転車を貸し出し、町内に点在する観光施設を広く散策することができるようにする。 スタンプラリーを開催し、スタンプを設置している店舗と観光客の交流の場を提供する。 ガイドマップを作成し、道の駅とあわせて町内の観光スポットをPRするとともに、スムーズで安全な観光ルートを提供する。 散策ツアーを開催して、地域住民と観光客との交流を活性化させる。 観光案内板を設置し、町内の文化財の背景等を周知する。 下礪三重塔にポケットパークを整備し、文化施設をPRする。 	<p>[基幹事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> 高次都市施設(観光交流センター(道の駅)) 公園(道の駅公園) 地域生活基盤施設(観光案内板) 地域生活基盤施設(下礪三重塔PR広場) <p>[提案事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域創造支援事業(レンタサイクルポート) 地域創造支援事業(ガイドマップの作成) 地域創造支援事業(スタンプラリーの開催) まちづくり活用推進事業(道の駅ワークショップの開催) 事業活用調査(事業効果分析調査事業) <p>[関連事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅整備工事 東海環状自動車道整備工事 主要地方道 岐阜県南大野線 道路改良工事
<p>・整備方針2(防災機能の強化による安心・安全なまちづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅に防災施設を整備し、地域の防災拠点とする。 道の駅に備蓄倉庫、耐震性貯水槽を設置し、災害時及び非常時の防災機能の強化を図る。 道の駅に再生可能エネルギー発電施設を整備し、災害時及び非常時の防災強化を図る。 	<p>[基幹事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路(本庄下礪1号線) 公園(道の駅公園) 地域生活基盤施設(備蓄倉庫) 地域生活基盤施設(耐震性貯水槽) 地域生活基盤施設(観光交流センター) <p>[関連事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅整備工事
<p>・整備方針3(周遊・散策路の整備による周遊性のある一体的なまちづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> 歩道整備により観光客や住民が安全に周遊、散策できる道路をつくる。 歩道整備により児童が安全に登校できる道路をつくる。 観光案内板を設置し、観光客に町内の観光拠点を紹介する。 散策道路整備に合わせてガイドマップを作成し、観光客が安全に町内を散策できるルートを紹介する。 	<p>[基幹事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路(本庄下礪1号線) 地域生活基盤施設(観光案内板) 高質空間形成施設(五之里下礪1号線歩道整備) 高質空間形成施設(本庄下礪1号線散策道整備) 高質空間形成施設(加納下礪2号線 花田川堤防散策道整備) <p>[提案事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域創造支援事業(ガイドマップの作成)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業終了後も継続して行う事業 ・電動自転車の貸し出し ・スタンプラリーの開催 	

